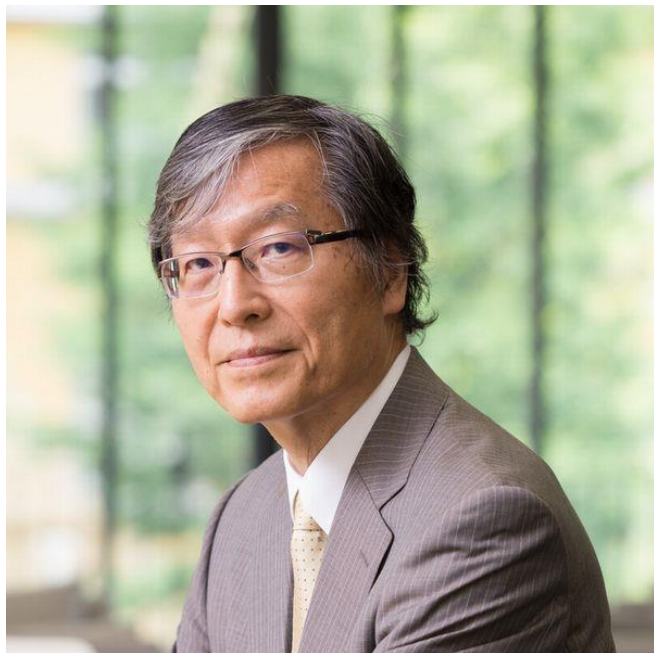


<募集要項>
令和4年度
地域戦略人材塾
大正大学 地域構想研究所



小峰 隆夫

大正大学 地域構想研究所 教授

この塾では、地域創生を目指す場合に、有効な手段のオプションを提供し、塾生の皆さんにそれを身に着けて欲しいと考えています。

経済社会を取り巻く環境は目まぐるしく変化しており、その中から新しいアイデアが生まれてきています。もちろん、こうした手段をどう組み合わせて行くかは、各地域が自らの判断で意思決定して行くべきことです。

この塾では、その判断の選択肢を豊かにすることによって地域創生をサポートして行きたいと考えています。

当塾も2年目に入りました。1年目の経験を生かして、さらに内容を充実させましたので、皆さんの積極的な参加をお待ちしています。

1. 目的

地方創生を実りあるものとするためには、各自治体が政策立案、遂行能力を備えた人材を備えることが不可欠である。

このため当塾では、参加者に、経済社会の大きな流れを示すとともに、具体的な事例を踏まえた各種政策立案手法（EBPM、ナッジ、フューチャー・デザイン等）についての情報を提供し、これからの地域創生を担う人材の育成に貢献することを目的としている。

2. 受講資格

原則として、本学と包括連携協定を締結している自治体または広域地域自治体連携コンソーシアム（旧天の川、くろしおコンソーシアムを含む）に加盟の自治体で、当該自治体の将来を担う若手及び中堅の職員

募集人数： 20自治体程度（科目ごとの参加も可能）

3. 概要

令和4年度は、アフターコロナを見据えた地方創生の最新の動きを、「政策系」「まちづくり系」「観光系」「災害医療系」の4テーマから考えていく。アカデミックな理論と、それを実際に活用した事例から学ぶこと、さらに各自の課題に基づき他地域の方々とのディスカッションを通じて実践知を身に着ける。

また、各教科の分野について造詣の深い専門家の招聘や、国の最新の政策動向について各省庁の担当官から情報提供を受ける機会も提供する。

3. 概要

(1) 講義時間

平日(水曜日)の業務終業後90分を1コマとし、ディスカッション30分を含む。

一つのテーマは2コマ(2週分)で完結するものとする。

(2) 実施時期

5月～2月の月1～2回程度開催

(3) 受講形式

オンラインによる講義が基本でグループワークを含む。

受講方法およびZoomのURLは申込者にメールで別途お知らせ。

4. 講座スケジュール

【スタートアップセッション】

日程	開始	終了	時間 (分)	講座名	内容	講師
5月25日	17:30	17:40	10	開講挨拶 小峰隆夫 塾長（大正大学 地域構想研究所 教授）		大正大学 地域構想研究所 教授
水	17:40	19:10	90	【開校講義】 アフターコロナの日本経済	2022年度の日本経済社会も、引き続き新型コロナウイルスの影響で揺れ動くことが考えられます。これまでのコロナへの対応で学んだことを整理し、地域の戦略立案に向けての課題を考えます。	小峰隆夫

A科目【政策系】

日程	開始	終了	時間 (分)	講座名	内容	講師
6月15日 水	17:30	19:00	90	エビデンスに基づく政策形成 (EBPM) の基本的な考え方	近年注目されているEBPM（Evidence Based Policy Making：エビデンスに基づく政策形成）について、本講ではその基本的な考え方や政策への取り入れ方などを学ぶ。	三菱UFJリサーチ&コンサルティング 主任研究員 小林庸平
6月29日 水	17:30	19:00	90	エビデンスに基づく政策形成 (EBPM) に関する自治体の事例	EBPMに関する国内事例を通じて、実際の政策立案においてEBPMを取り入れるにはどうすれば良いのかを学ぶ。	三菱UFJリサーチ&コンサルティング 主任研究員 小林庸平

4. 講座スケジュール

A科目【政策系】

日程	開始	終了	時間 (分)	講座名	内容	講師
7月20日 水	17:30	19:00	90	ナッジを活用した自治体の未来 —講義編—	「軽くつつく」といった意味を持つ行動経済学のナッジ（nudge）。昨今は公共政策において、ナッジが幅広く活用されており注目されている。本講では、ナッジの基本的な理論を学び、自治体の政策にどのように生かせるかなど事例を交えて考えていく。	NPO法人PolicyGarage 代表 津田宏和
8月3日 水	17:30	19:00	90	ナッジを活用した自治体の未来 —実践編—	具体的な地域課題を題材として、どのようにナッジを政策に組み入れていくのか？その手順をグループワークを中心とした実践で体験してみる。	NPO法人PolicyGarage 代表 津田宏和

【特別講義】★全連携自治体 参加可能★

日程	開始	終了	時間 (分)	講座名	内容	講師
8月17日 水	17:30	19:00	90	地域経済の潮流とデジタル田園都市 国家構想	人口減少、少子高齢化、産業空洞化など、地域経済は様々な課題に直面している。コロナ禍で鈍化はしたものの、東京一極集中の流れも続いている。この講義では、データに基づき、地域経済の動向や構造変化について概観するとともに、我が国経済の競争力強化と地域経済活性化の両立策について検討する。また、政府の成長戦略の重要な柱である「デジタル田園都市国家構想」の最新の状況についても解説する。	内閣官房 デジタル田園都市 国家構想実現会議事務局 参事官（総括担当） 横山 直

4. 講座スケジュール

B科目【まちづくり系】

日程	開始	終了	時間 (分)	講座名	内容	講師
9月1日 木	17:30	19:00	90	シビックプライドとシティプロモーション	多くの地方自治体がシティプロモーションに取り組んでいる。一方で、成果が見えにくい部分もあり、本講ではそれらの原因と理由を分解しシティプロモーションの最新傾向をみながら政策立案する上での「基本」を学ぶ。	関東学院大学 法学部地域創生学科准教授 牧瀬稔
				注) 本講義は木曜です		
9月14日 水	17:30	19:00	90	多様な働き方の促進による 地域活性化と自治体の役割	副業・兼業・プロボノ、ワーケーション、フリーランス、起業、新しい自営、テレワークなど、多様な働き方が急激に生じている。これらの働き方は地域活性化に寄与するが、そのために自治体が果たす役割について考える。	法政大学大学院 政策創造研究科教授 石山恒貴
10月12日 水	17:30	19:00	90	フューチャー・デザインの基礎理論	持続可能な自然と社会を将来世代に引き継ぐための社会制度のデザイン手法である、フューチャー・デザイン。本当に将来世代の利益のために思考し、行動するようになるための政策手法を事例を交えながら学ぶ。	総合地球環境学研究所特任 教授／高知工科大学フューチャー・デザイン研究所長 西條辰義
10月26日 水	17:30	19:00	90	フューチャー・デザインを活用したまちづくり／自治体の事例	自治体でのフューチャー・デザインの実践例を紹介する。 また、その後は受講生同士でのグループワークで実際の手法を体験する。	矢巾町企画財政課 課長補佐 高橋雅明

4. 講座スケジュール

C科目【観光系】

日程	開始	終了	時間 (分)	講座名	内容	講師
11月16日 水	17:30	19:00	90	アフターコロナの観光	アフターコロナ時代を見据えて、デスティネーション・マネジントのあり方が問われている。 海外では観光客数や観光消費額の拡大を追求する「量」の観光から、自然環境・文化保全や地域コミュニティの活性化などを追求する「質」の観光への転換が図られています。先進地の事例から、これからの観光政策の方向性について学ぶ。	株式会社JTB総合研究所 交流戦略部 部長 山下 真輝
11月30日 水	17:30	19:00	90	デジタルマーケティング	デジタルマーケティングの基礎から、実践のための打ち手を解説。ウェブマーケティングをはじめ、ソーシャルメディアを活用したプロモーション、デジタル上でのブランディングの考え方などを学ぶ。	観光産業ニュース「トラベルボイス」代表 鶴本 浩司
12月14日 水	17:30	19:00	90	観光施策の立案に向けて (グループ討議中心)	「アフターコロナの観光」11月16日講義、「デジタルマーケティング」11月30日講義を受けて、論点を整理する。その後、ファシリテーター（柏木氏）の掲げるテーマについて参加者間で討議を行い、今後の打ち手（課題解決の方向性）を検討する。	大正大学 地域構想研究所 客員教授 柏木 千春

4. 講座スケジュール

【特別講義】★全連携自治体 参加可能★

日程	開始	終了	時間 (分)	講座名	内容	講師
1月18日	17:30	19:00	90	国土形成計画について	国土交通省では、新たな国土形成計画（全国計画）の策定に向けた議論が進んでいます。その最新情報をお話いただきます。	国土交通省 大臣官房審議官 (国土政策局担当) 吉田 幸三氏

D科目【最先端手法】

日程	開始	終了	時間 (分)	講座名	内容	講師
1月25日	17:30	19:00	90	マーケットデザイン：制度設計の科学（実践編）	マーケットデザインは、数理的なモデルを分析して最適な制度を設計する、いま理論経済学で最も注目されている分野である。講義編では、マーケットデザインとはどういう学問なのか、活用することでどういうことが達成できるのかについて紹介する。単に理論を解説するのみならず、講師のチームがこれまで取り組んできた地方自治体への社会実装事例についても紹介する。	東京大学マーケットデザインセンター(UTMD) プロジェクトマネージャー 野田 俊也
2月8日	17:40	19:10	90	マーケットデザインの基礎Ⅱ（仮題）	実践編では、講義編での「宿題」として質問した地方自治体が抱えている問題を講師が整理し、マーケットデザインが解決できそうな課題の類別と、考えられる解決策について議論し、ディスカッションを通じて実際に発生している問題の解決を目指す。	

日程	開始	終了	時間 (分)	講座名	内容	講師
2or3月	17:30	19:00	90	オンライン懇談会（予定）		0 0

5. 申し込み方法

以下のいずれかの方法にて受け付けております。

▼申し込みフォームの場合

以下のURL、または右記のQRコードよりお申込みください。

<https://forms.office.com/r/0C7pPYA6cM>



▼メールでお申し込みの場合

宛先：chikouken_office@mail.tais.ac.jp

件名：【申込】令和4年度地域戦略人材塾

内容：以下の項目について、それぞれご記載ください。

1. 自治体名
2. 受講者所属部署
3. 受講者氏名
4. メールアドレス
5. 電話番号
6. その他ご連絡事項

6. 受講料

申し込み〆切： 令和4年3月29日（火）

受講料： ￥50,000－／1自治体（別途振込手数料）

※申し込み後、3月末に振込先口座等の支払方法をご案内します

※本学と連携以外の自治体は￥80,000

7. お問い合わせ先

〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨3-20-1

大正大学 地域構想研究所 事務部 担当 山本

TEL : 03-5944-5482

FAX : 03-5394-3055

Mail : chikouken_office@mail.tais.ac.jp